



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

# **bizhub PRESS**

## **C1070/C1070P/C1060/C71hc**

---

安全にお使いいただくために



はじめてご使用になる前に、必ずお読みください。

本書に、乱丁、落丁などがありましたら、サービス実施店  
もしくは、最寄の販売店にご連絡ください。新しいものと  
お取替えいたします。

# もくじ

## 1 はじめに

1.1	ご挨拶.....	1-2
1.1.1	マニュアルの構成と使い方.....	1-2
1.2	国際エネルギースタープログラム.....	1-3
1.3	機械・消耗品のリサイクル/リユース.....	1-4
1.4	コピーまたは印刷の禁止事項.....	1-5

## 2 安全にご使用いただくために

2.1	使用時の警告・注意.....	2-3
2.1.1	分解・改造について.....	2-3
2.1.2	電源コードについて.....	2-3
2.1.3	電源について.....	2-3
2.1.4	電源プラグについて.....	2-4
2.1.5	アース接続について.....	2-4
2.1.6	設置について.....	2-4
2.1.7	換気について.....	2-5
2.1.8	異常が見られたら.....	2-5
2.1.9	消耗品について.....	2-6
2.1.10	製品を移動させるときは.....	2-6
2.1.11	操作上のご注意について.....	2-7
2.1.12	長期間使用しないときは.....	2-7
2.1.13	用紙について.....	2-7
2.1.14	糊ペレットについて.....	2-7
2.1.15	くるみ製本機について.....	2-8
2.1.16	イメージコントローラー IC-308 について.....	2-8
2.2	適合宣言文.....	2-9
2.2.1	レーザーの安全性.....	2-9
2.2.2	オゾン放出.....	2-10
2.2.3	電波障害について.....	2-10
2.2.4	エコマーク.....	2-10
2.3	警告ラベル・注意ラベル.....	2-11
2.3.1	定着搬送ユニットの高温注意ラベル.....	2-11
2.3.2	廃棄トナーボックスの警告ラベル.....	2-12
2.3.3	くるみ製本機 PB-503 の注意ラベル.....	2-12
2.3.4	フィニッシャー FS-532 の注意ラベル.....	2-13
2.3.5	フィニッシャー FS-531 /フィニッシャー FS-612 の注意ラベル.....	2-15
2.3.6	フィニッシャー FS-531 /フィニッシャー FS-612 と中継搬送ユニット RU-516 接続時の 注意ラベル.....	2-16
2.3.7	排紙トレイ OT-502 と中継搬送ユニット RU-517 接続時の注意ラベル.....	2-17
2.3.8	大容量給紙トレイ LU-202 の注意ラベル.....	2-18
2.4	設置スペース.....	2-19
2.4.1	bizhub PRESS C1070/bizhub PRESS C1060 の設置スペース.....	2-19
2.4.2	bizhub PRESS C1070P/bizhub PRESS C71hc の設置スペース.....	2-22
2.4.3	bizhub PRESS C1070/bizhub PRESS C1070P/bizhub PRESS C1060/ bizhub PRESS C71hc の共通設置スペース.....	2-25
2.5	使用上のご注意.....	2-37
2.5.1	設置電源.....	2-37
2.5.2	使用環境.....	2-37
2.5.3	印刷物の保存について.....	2-37
2.5.4	オゾン放出.....	2-37



---

2.5.5	直射日光.....	2-37
2.5.6	認証装置 AU-201 / 認証装置 AU-201S について .....	2-37
2.5.7	本機内部の保存データについて .....	2-37
2.5.8	折り機、フィニッシャー使用時のご注意 .....	2-38



はじめに

# 1 はじめに

## 1.1 ご挨拶

このたびは弊社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルには、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項とお願いについて記載しています。製品のご使用前に必ずお読みください。

また、このマニュアルはいつでも見られる場所に大切に保管してください。

### 1.1.1 マニュアルの構成と使い方

本体のユーザーズガイドは、次の冊子マニュアルとユーザーズガイド CD という構成になっています。

詳しい機能や操作方法をお知りになりたいときは、ユーザーズガイド CD に収められている HTML ユーザーズガイドをご覧ください。

冊子マニュアルの名称	概要
すぐに使えるかんたん操作ガイド IC-602	機械の基本操作や、イメージコントローラー IC-602 をお使いになるうえで必要となるプリンタードライバーとアプリケーションのインストール方法、消耗品の交換方法などを記載しています。
すぐに使えるかんたん操作ガイド Fiery カラーサーバー	機械の基本操作や、イメージコントローラー IC-308 をお使いになるうえで必要となるプリンタードライバーとアプリケーションのインストール方法、消耗品の交換方法などを記載しています。この冊子マニュアルは、bizhub PRESS C71hc の構成には含まれません。
安全にお使いいただくために（本書）	機械を安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項とお願いを記載しています。製品をお使いの前に必ずお読みください。
ユーザーズガイド セキュリティー編	セキュリティー機能について記載しています。セキュリティー強化機能の使い方、セキュリティー強化機能を使ったときの機械の操作に関する内容を知りたい場合にお読みください。
ユーザーズガイド CD 内のマニュアルの名称	概要
HTML ユーザーズガイド	基本的な操作方法、より便利にお使いいただくための機能、メンテナンス方法、簡単なトラブルの対処方法、その他さまざまな設定方法について説明しています。

メンテナンスやトラブルの対処には、製品についての基本的な技術知識が必要です。メンテナンスやトラブルの対処は、本書およびユーザーズガイド CD に収められている HTML ユーザーズガイドで説明している範囲内で行ってください。

お困りの際には、サービス実施店にご連絡ください。

## 1.2 国際エネルギースタープログラム



国際エネルギースタープログラムは、地球環境を守るために主に化石燃料をエネルギーとする電力を節約し、効率的なエネルギーの使用を目的とした制度です。本機は、以下の様な方法を推奨し、国際エネルギースタープログラムの基準を満たしています。

対象製品は、bizhub PRESS C1070 および bizhub PRESS C1060 です。

### オートローパワー機能

オートローパワー機能は、機器の消費電力を節約します。機能する時間は、--- 分、5 分、10 分、15 分、30 分、60 分、90 分、120 分、240 分の中から設定できます。

最初、オートローパワーが機能する時間は、bizhub PRESS C1070 および bizhub PRESS C1060 は [--- 分] に、bizhub PRESS C1070P および bizhub PRESS C71hc は [15 分] に設定されています。オートローパワーの [--- 分] は、オートローパワー機能を OFF にする設定です。

オートシャットオフを [--- 分] (OFF) に設定すると、オートローパワーは自動的に [5 分] に切り替わります。その後、オートローパワーが機能する時間は任意に選択できます。

オートシャットオフを [--- 分] (OFF) 以外に設定していると、オートローパワーが機能する時間は、オートシャットオフが機能する時間より長く設定できません。

### オートシャットオフ機能

オートシャットオフ機能は、オートローパワー機能よりもさらに消費電力を節約します。機能する時間は、--- 分、0 分、1 分、30 分、60 分、90 分、120 分、240 分の中から設定できます。

最初、オートシャットオフが機能する時間は、bizhub PRESS C1070 および bizhub PRESS C1060 は [0 分]、bizhub PRESS C1070P および bizhub PRESS C71hc は [90 分] に設定されています。タッチパネルの表示と、操作パネルのパワーセーブおよび電源以外のすべてのランプが消灯して、本機の消費電力を節約します。

オートシャットオフの [--- 分] は、オートシャットオフ機能を OFF にする設定です。

オートシャットオフが機能する時間は、オートローパワーが機能する時間より短く設定できません。

### ErP 設定

オートローパワー、オートシャットオフ、または副電源スイッチが OFF の状態で一定時間経過すると、主電源が OFF になります。

機能する時間は、移行しない、12 時間、24 時間、36 時間、48 時間、60 時間、72 時間の中から設定できます。

ウィークリータイマーを [使用する] にしている場合は、[02 ErP 設定] がグレースアウトして設定できません。

### 自動両面印刷機能

1 枚の用紙のオモテ面／ウラ面に印刷する自動両面印刷機能により、用紙の省資源化が計られます。

### 集約機能

複数枚の原稿を 1 枚の用紙に集約して印刷します。用紙の使用枚数を節約できます。

オートローパワー機能、オートシャットオフ機能、ErP 設定、自動両面印刷機能、集約機能をお使いになることをおすすめします。

## 1.3 機械・消耗品のリサイクル／リユース

### 使用済みのトナーボトル、ドラム（感光体）について

お客様が交換したものは、サービスエンジニアが回収しますので、入っていた箱に入れて保管してください。サービスエンジニアが交換したものは、そのつど持ち帰ります。回収したトナーボトル、ドラムは、再資源化しています。

### 使用済みの機械の処理について

買替え時は、新しい機械を購入する販売店にご相談ください。不要時は、その機械を購入した販売店にご相談ください。回収した機械は再資源化しています。

### 小型二次電池（リチウムイオン電池）について

本体およびオプションに小型二次電池（リチウムイオン電池）を使用している場合は、製品として回収後に小型二次電池も含め再資源化いたします。

本機では二次電池（充電式バッテリー）は一切使用しておりません。

弊社の環境基準に従い回収した機械、ボトルなどは、リサイクル、リユースしています。今後も資源の保護に取組み、人と環境に調和した活動を行ってまいります。



## 1.4 コピーまたは印刷の禁止事項

本機でなにをコピーまたは印刷してもよいわけではありません。

特に法律によって、そのコピーをとるだけでも罰せられるものがありますので、次の点にご注意ください。

### 法律によりコピーを禁止されているもの

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債、地方債証券、外国紙幣、証券類
- 未使用郵便切手、官製はがき類
- 政府発行の印紙、税法で規定されている証券類

<関係法律>

通貨及証券模造取締法

外国に於て流通する貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造に關する法律

郵便切手類模造等取締法

印紙等模造取締法

紙幣類似証券取締法

### 著作権の対象となっているもの

書籍、絵画、写真、図面、地図、楽譜などの著作物は、個人的にまたは、家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除いてコピーは禁止されています。

### 注意を必要とするもの

政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可証、身分証明書や通行証、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうが良いと考えられます。

民間発行の有価証券（株券、小切手、手形等）、定期券、回数券などは事業所が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。

本機が搭載している部門管理機能でパスワードを設定すると、パスワードを入力しないと本機が使用できなくなるため、不正使用を防止できます。また、部門管理機能でコピー／プリント／スキャンの許可、または禁止の設定により、部門によって機能に制限を加えることもできます。

法律で禁止されている紙幣などの複製を防止するため、本機には偽造防止機能を搭載しています。

本機は偽造防止機能を搭載しているため、画像に若干のノイズが入ったり、画像データの保存が禁止されたりすることがあります。ご了承ください。

MEMO



安全にご使用いただくために

## 2 安全にご使用いただくために

製品を安全にお使いいただくため、機械の電源、設置および日常の取扱い時にぜひ守っていただきたい注意とお願いを記述しました。製品の電源を入れる前に必ずお読みください。



- このマニュアルはいつでも見られる場所に大切に保管ください。
- マニュアル本文内に書かれている注意事項も必ずお守りください

※ ご購入いただいた製品によってはこの項の内容と、一部合致しないものもありますが、ご了承ください。







### 絵表示の意味

このマニュアルおよび製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 図記号の例

	この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。記号の中に具体的な注意内容が描かれています。 例)  「高温注意」を示す図記号
	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。記号の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例)  「分解禁止」を表わす図記号
	この記号は必ず行わなければならない行為を告げるものです。記号の中に具体的な指示内容が描かれています。 例)  「電源プラグを抜く」を表わす図記号

KM\_Ver. 05C\_PJ

## 2.1 使用時の警告・注意

### 2.1.1 分解・改造について

#### ⚠ 警告

本製品を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。また、レーザーを使用している機器にはレーザー光源があり、失明のおそれがあります。



本製品の固定されているカバーやパネルなどは外さないでください。製品によっては、内部で高電圧の部分やレーザー光源を使用しているものがあり、感電や失明のおそれがあります。



### 2.1.2 電源コードについて

#### ⚠ 警告

同梱されている電源コードだけを使用してください。不適切な電源コードを使用すると火災・感電のおそれがあります。



この製品の電源コードを他の製品に転用しないでください。火災・感電のおそれがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、無理にねじったり、曲げたり、引っばったりして破損させないでください。傷んだ電源コード（芯線の露出、断線など）を使用すると火災のおそれがあります。



### 2.1.3 電源について

#### ⚠ 警告

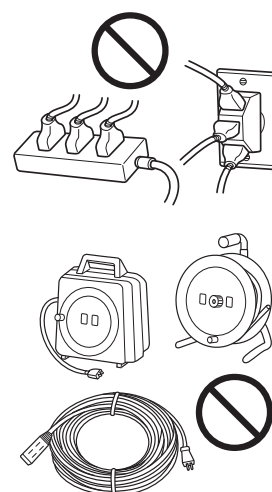
製品に表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。



タコ足配線をしないでください。コンセントに表示された電流値を超えて使用すると、火災、感電のおそれがあります。



原則的に延長コードは使用しないで下さい。火災、感電のおそれがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、サービス実施店にお問い合わせください。



#### ⚠ 注意

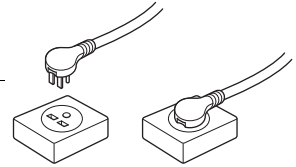
コンセントはできるだけ製品のそばにあるものを利用し、そのコンセントに容易に近づけるようにしてください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。



### 2.1.4 電源プラグについて

#### ⚠ 警告

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災、感電のおそれがあります。



#### ⚠ 注意

プラグを抜くときは電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグのまわりに物を置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。



電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。



### 2.1.5 アース接続について

#### ⚠ 警告

必ずアース（接地）接続してください。（アース接続されたコンセントに接続してください。）アース（接地）接続しないで、万一漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。



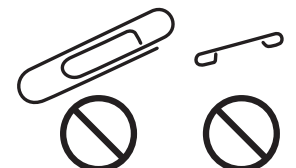
### 2.1.6 設置について

#### ⚠ 警告

本製品の上に水などの入った花瓶などの容器や、クリップなどの小さな金属物などを置かないでください。こぼれて製品内に入った場合、火災、感電のおそれがあります。



万一、金属片、水、液体などの異物が本製品の内部に入った場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、サービス実施店にご連絡ください。



本製品の周囲や内部に引火性／可燃性のスプレーや液体、ガスなどを使用しないでください。また、引火性／可燃性のダストスプレーを使って、機内清掃は行わないでください。火災や爆発の原因となります。



**⚠ 注意**

本製品を設置したら固定脚を使用して固定してください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



本製品をほこりの多い場所や調理台・風呂場・加湿器の側など油煙や湯気の当たる場所には置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



本製品を不安定な台の上や傾いたところ、振動・衝撃の多いところに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



本製品の通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。



## 2.1.7 換気について

**⚠ 注意**

換気の悪い部屋で、長時間にわたる使用や大量にコピー／プリントをする場合には、排気臭が気になることがありますので、十分に換気を行ってください。



## 2.1.8 異常が見られたら

**⚠ 警告**

本製品が異常に熱くなったり、煙、異臭、異音が発生するなどの異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、サービス実施店にご連絡ください。



本製品を落としたり、カバーを破損した場合は、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、サービス実施店にご連絡ください。そのまま使用しますと、火災・感電のおそれがあります。

**⚠ 注意**

本製品の内部にはやけどの原因となる高温部分があります。紙づまりの処置など内部を点検するときは、「高温注意」を促す表示がある部分（定着器周辺など）に、触れないでください。



### 2.1.9 消耗品について

#### ⚠ 警告

トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。  
トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。



#### ⚠ 注意

トナーの入った容器（トナーボトルや感光体ユニットなど）を子供の手の届くところに放置しないでください。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因になることがあります。



トナーの入った容器（現像ユニットなど）は、精密機器や記憶媒体などの磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。



トナーの入った容器（トナーボトルなど）は、無理に開けたりしないでください。トナーが漏出した場合には、トナーの吸引および皮膚接触を極力避けてください。



トナーが服や手についた場合には、石鹸を使って水でよく洗流してください。



トナーを吸入した場合には、新鮮な空気の場所に移動し、大量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状がでるようであれば、医師の診察を受けてください。



トナーが目に入った場合には、ただちに流水で 15 分以上洗流してください。刺激が残るようであれば、医師の診察を受けてください。



トナーを飲んだ場合には、口の中をよくすすぎ、コップ 1、2 杯の水をお飲みください。必要に応じて医師の診察を受けてください。



### 2.1.10 製品を移動させるときは

#### ⚠ 注意

本製品を移動しないでください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。本製品を移動する際は必ずサービス実施店にお問い合わせください。



本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。





## 2.1.11 操作上のご注意について

**⚠ 警告**

植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）の装着者は、装着部位を IC カードリーダの 12 cm 以内に近づけないでください。電波により植込み型医療機器の動作に影響を与えることがあります。

**⚠ 注意**

ご使用の際は、ランプの光を見続けしないでください。目の疲れの原因となることがあります。



## 2.1.12 長期間使用しないときは

**⚠ 注意**

連休などで本製品を長期間使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



## 2.1.13 用紙について

**⚠ 注意**

ステープル針のついた用紙、導電性の用紙（銀紙／カーボン含有紙など）、表面が加工された感熱紙／インクジェット用紙などは使用しないでください。火災の原因となることがあります。



## 2.1.14 糊ペレットについて

**⚠ 注意**

糊ペレットを火気に近づけないでください。糊ペレットは可燃物なので、発火のおそれがあります。



糊ペレットを飲み込まないでください。本品を万一飲み込んだ場合は、大量の水または牛乳を飲ませて吐かせた後、速やかに医師の診断を受けてください。



幼児や子供の手の届かないところに保管してください。思わぬ事故になることがあります。



## 2.1.15 くすみ製本機について

**⚠ 注意**

換気せずに使用し続けず、定期的に部屋の換気をしてください。くすみ製本機は、局所排気装置のある場所に設置することをおすすめします。換気の悪い部屋で、長時間にわたる使用や大量にコピー／プリントをする場合には、排気臭が気になることがありますので、十分に換気を行ってください。



加熱溶解した糊の扱いには十分ご注意ください。万一目に入った場合は、眼をこすったり、無理に開けたりしないで、ただちに水で冷やし、医師の手当てを受けてください。



加熱溶解した糊に触れないでください。やけどのおそれがあります。付着した場合は、ただちに付着箇所を水で冷やし、医師の診断を受けてください。



電源を切ってもすぐに糊タンクユニットに触れないでください。やけどのおそれがあります。触れる場合は十分温度が下がるまで待ってください。



糊ホッパーや糊タンクユニットに火気を近づけないでください。糊は可燃物なので火災のおそれがあります。



加熱溶解時に出る蒸気に近づかないでください。眼・鼻・喉の粘膜を刺激することがあります。異常を感じた場合は、新鮮な空気のある場所へ移動してください。



くすみ製本機背面のファン排出口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因になることがあります。



糊タンクユニットの温度設定をむやみに変更しないでください。火災・故障の原因になることがあります。



## 2.1.16 イメージコントローラー IC-308 について

**⚠ 警告**

イメージコントローラー IC-308 の筐体は大変重いため、持ち上げる際は、落下して、けがをしないように十分注意を払ってください。また、上部パネルを掴んで持ちあげないでください。故障の原因になることがあります。



イメージコントローラー IC-308 の表示ウィンドウは、ガラス製の液晶ディスプレイ (LCD) であるため、過度の力が加わると破損して、けがをする可能性があります。強い衝撃を与えないようにご使用ください。  
もし表示ウィンドウが破損して内部が漏洩した場合には、液体に触ったり、吸引したりしないようにしてください。被服や肌に直接液体がかかった場合には、洗剤で洗浄して、水で洗い流してください。



分解および改造しないでください。火災・感電の恐れがあります。



異常に熱くなったり、煙、異臭、異音が発生するなどの異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、サービス実施店にご連絡ください。

**⚠ 注意**

イメージコントローラー IC-308 の表示ウィンドウに触れたり、過度の力を加えたりすると、パネルの表示色が変わる場合があります。

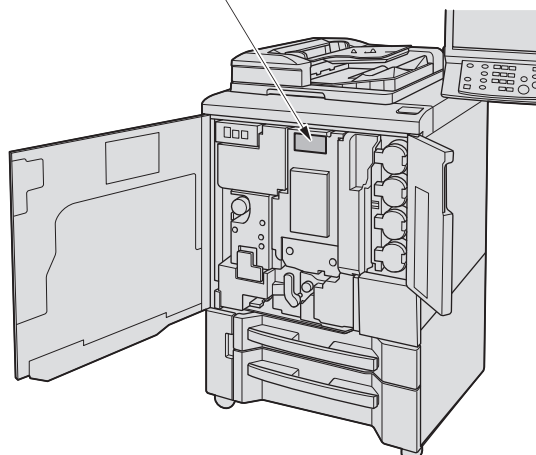
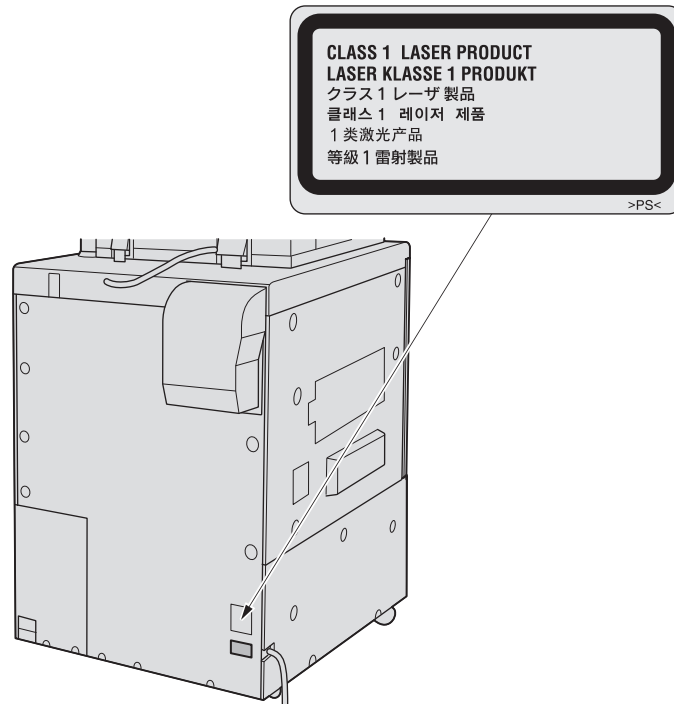


## 2.2 適合宣言文

### 2.2.1 レーザーの安全性

この製品はクラス 3B の半導体レーザーを使用しています。このレーザーダイオードの最大出力は 15 mW で、波長は 787 ~ 800 nm です。

この製品はクラス 1 レーザー製品として認定されています。レーザー光放射は保護カバーの中に完全に遮へいされていますので、このマニュアルに記載の指示事項を守って使用するかぎり、ユーザー使用のどの段階においても、レーザー光が機外に漏出すことはありません。



### 2.2.2 オゾン放出

本機の使用中は、オゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にコピー／プリントを行ったりする場合には臭気が気になることがあります。快適な環境を保つために部屋の換気をおすすめします。

### 2.2.3 電波障害について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引起すことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。本説明書に従って正しい取扱いをして下さい。

この装置は、シールドタイプのインターフェースケーブルおよびネットワークケーブルを使用してください。ノンシールドケーブルを使用するとラジオやテレビジョン受信機の受信障害を引起すことがあります。

### 2.2.4 エコマーク



エコマーク認定番号 第10117005号

bizhub PRESS C1070は「エコマーク事務局認定・環境保全型商品」です。

本機は資源採取からリサイクルまでのライフサイクル全体を通じて環境に配慮し、エコマーク認定された製品です。

## 2.3 警告ラベル・注意ラベル

この機械には、下記に示す位置に、安全に関する警告ラベルや注意表記、注意ラベルがあります。ユニット交換時などに、事故にならないようご注意ください。

### ⚠ 注意

警告ラベルや注意ラベルははがさないでください！

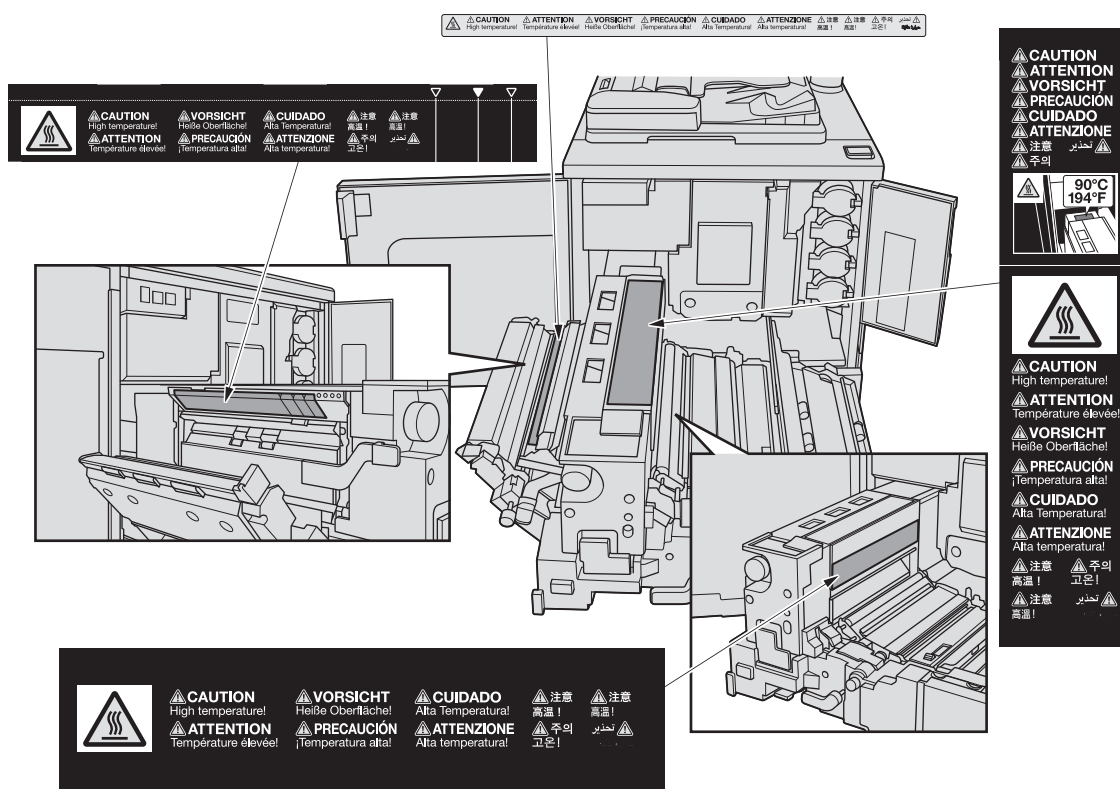
- 警告ラベルや注意ラベルがはがれていると、注意するべき箇所を確認できず、思わぬ事故やけがをすることがあります。警告ラベルや注意ラベルがはがれていたり、汚れで見えない場合は、サービス実施店にお申出ください。

### 2.3.1 定着搬送ユニットの高温注意ラベル

### ⚠ 注意

定着搬送ユニット定着部に手を入れないでください！

- やけどをするおそれがあります。定着搬送ユニットを引出したり、定着部を開いたりしたときは特にご注意ください。

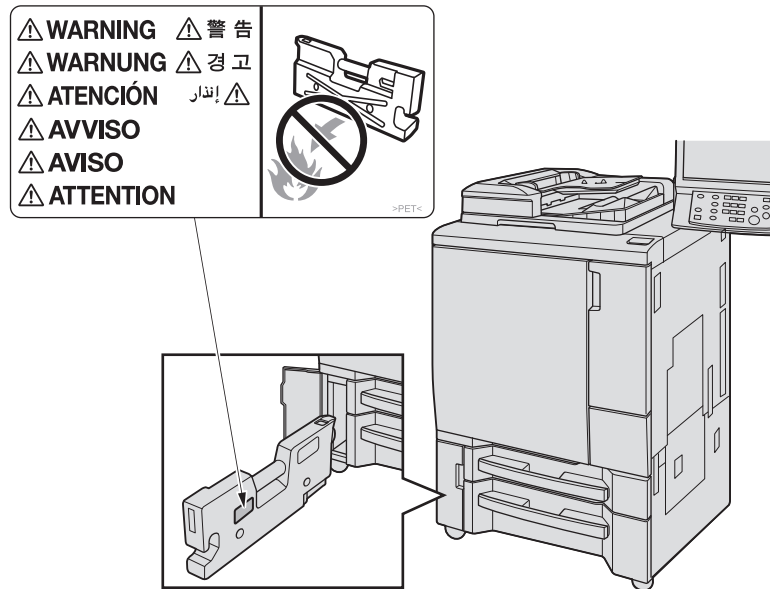


### 2.3.2 廃棄トナーボックスの警告ラベル

#### ⚠ 警告

廃トナーの入った廃棄トナーボックスは、絶対火中に投入しないでください！

- 粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。
- 廃棄トナーボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。

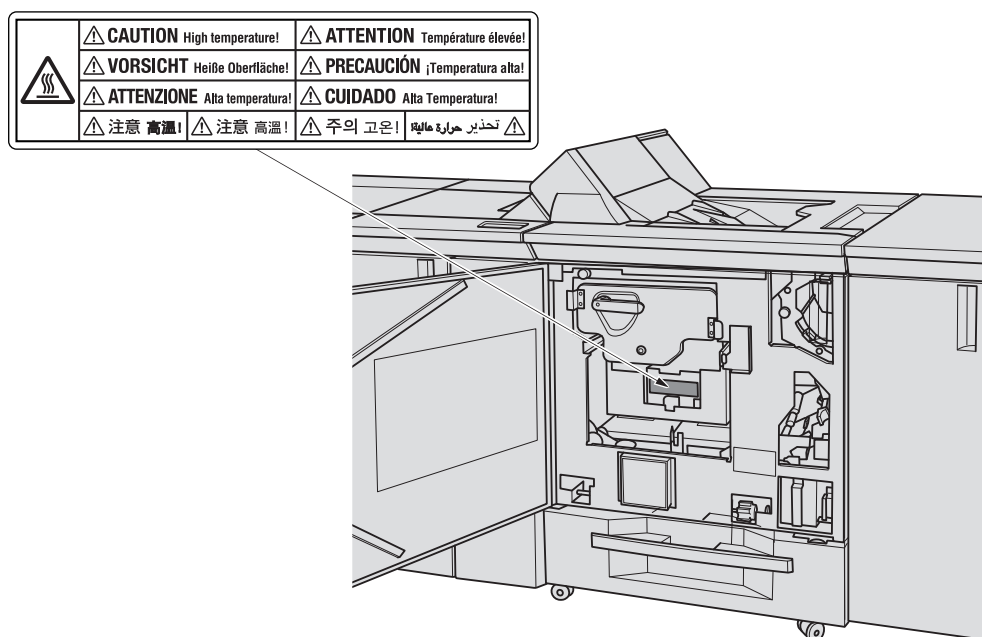


### 2.3.3 くろみ製本機 PB-503 の注意ラベル

#### ⚠ 注意

糊タンクユニットに手を触れないでください！

- やけどをするおそれがあります。糊タンクユニットが前に出ている状態でユニットを押込むときは、特にご注意ください。



## 2.3.4 フィニッシャー FS-532 の注意ラベル

**⚠ 注意**

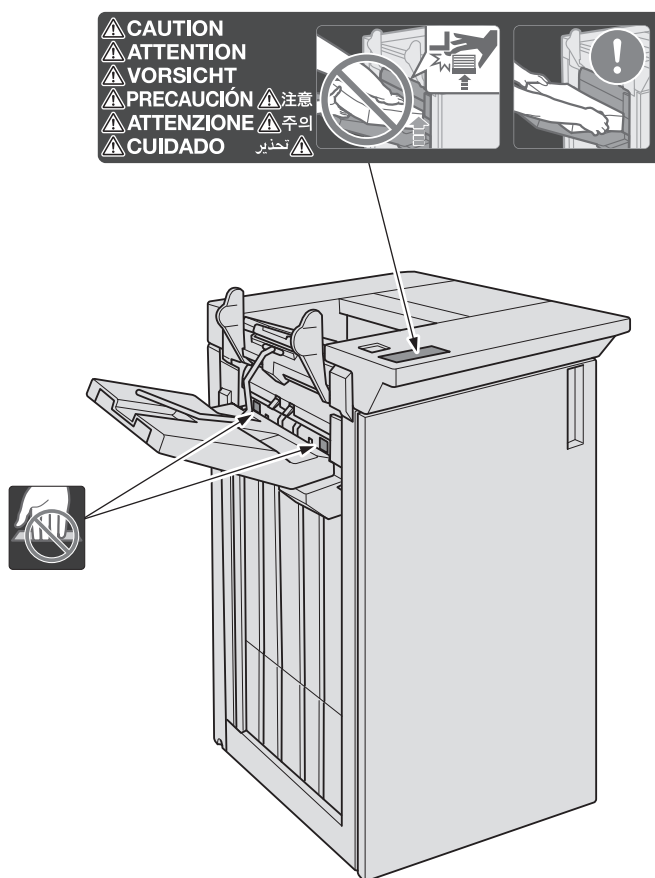
メイントレイ上の用紙を取出すとき、用紙の上に手を置いたままにしないでください！

- 上昇するメイントレイと本体のすき間に指をはさむなど、思わぬ事故になることがあります。用紙の手前側と奥側とを持って取出してください。

**⚠ 注意**

メイントレイと本体のすき間に指を入れないでください！

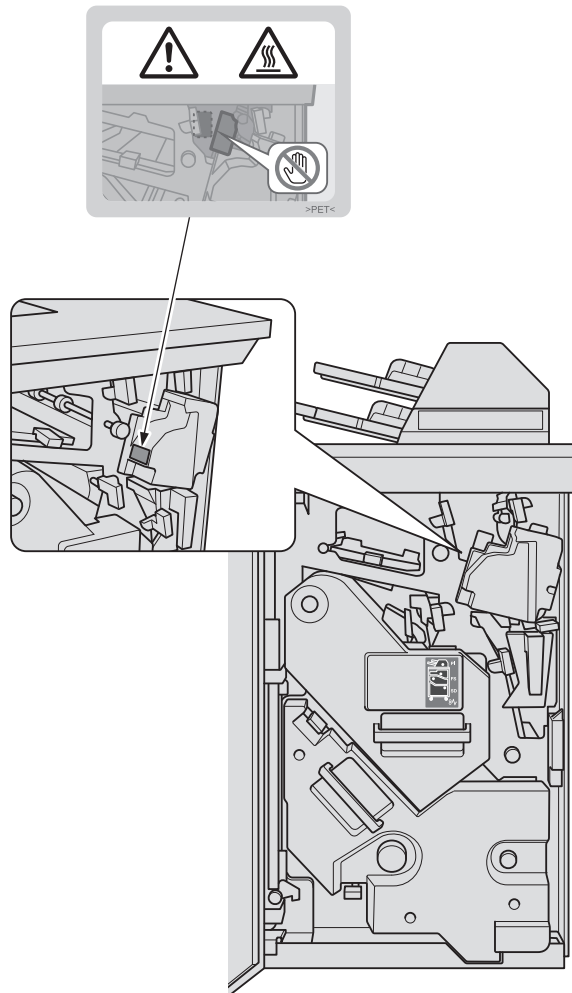
- メイントレイが横にスライドして指をはさむなど、思わぬ事故になることがあります。用紙を取出すときなどご注意ください。



**⚠ 注意**

フィニッシャーの空洞部分に手を入れないでください！

- パンチキット PK-522 を装着したフィニッシャーには、空洞部分があります。空洞部分の奥側にモーターがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。紙づまり処置などのとき、奥まで手を入れないでください。



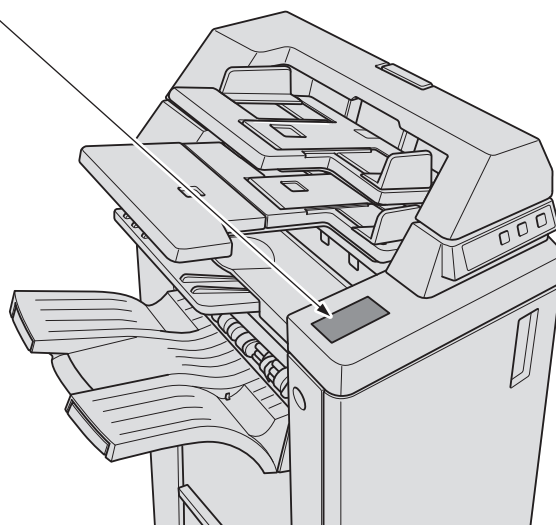


## 2.3.5 フィニッシャー FS-531 / フィニッシャー FS-612 の注意ラベル

## ⚠ 注意

メイントレイ上の用紙を取出すとき、用紙の上に手を置いたままにしないでください！

- 上昇するメイントレイと本体の間に指をはさむなど思わぬ事故になることがあります。用紙の手前側と奥側を持って取出してください。

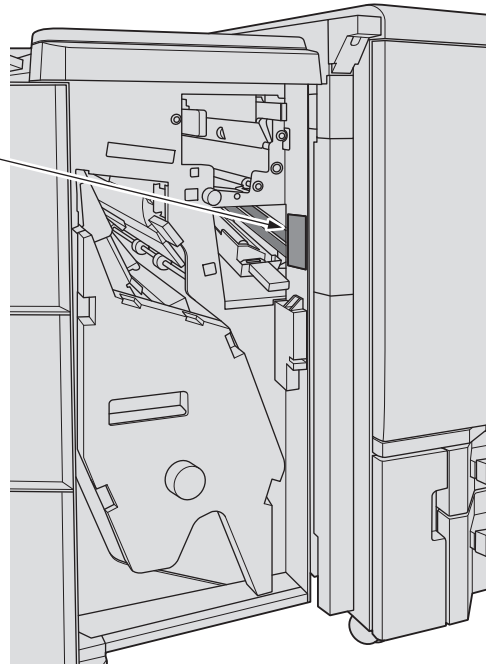


### 2.3.6 フィニッシャー FS-531 / フィニッシャー FS-612 と中継搬送ユニット RU-516 接続時の注意ラベル

#### ⚠ 注意

中継搬送ユニット RU-516 のローラーや周辺の金属部をさわらないでください！

- やけどをするおそれがあります。レバーを下げたり、ジャム処理をしたりするときは、特にご注意ください。

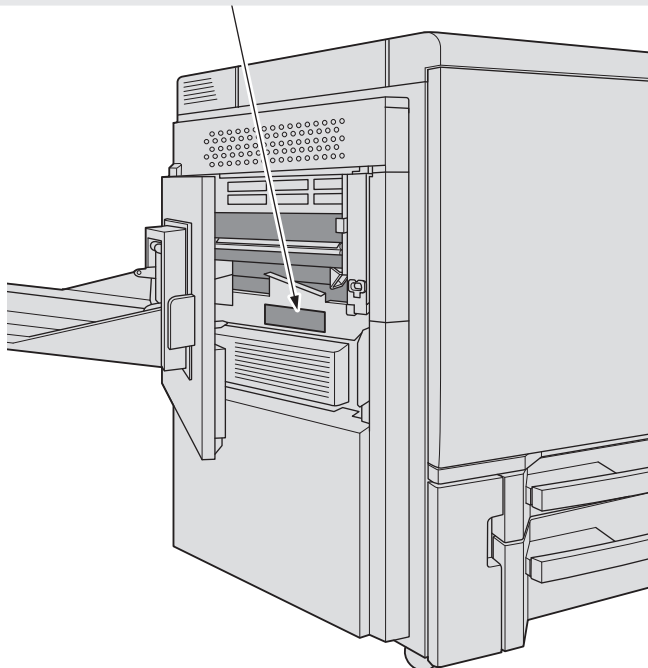


## 2.3.7 排紙トレイ OT-502 と中継搬送ユニット RU-517 接続時の注意ラベル

## ⚠ 注意

中継搬送ユニット RU-517 のローラーや周辺の金属部をさわらないでください！

- やけどをするおそれがあります。レバーを下げたり、ジャム処理をしたりするときは、特にご注意ください。

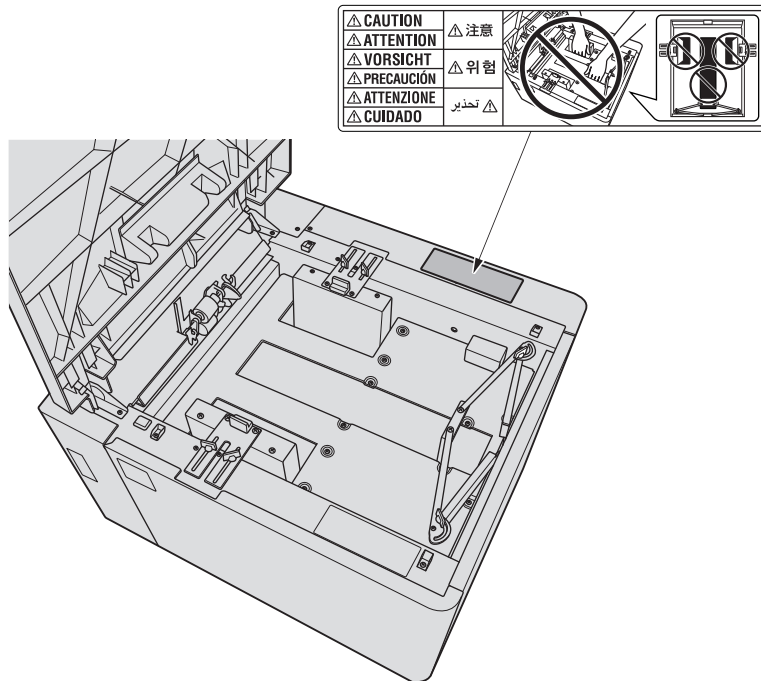


### 2.3.8 大容量給紙トレイ LU-202 の注意ラベル

#### ⚠ 注意

トレイ底板の3箇所穴に手を入れないでください！

- 手をはさんだりして、思わぬ事故になるおそれがあります。用紙を補給するときなどは、特にご注意ください。



## 2.4 設置スペース

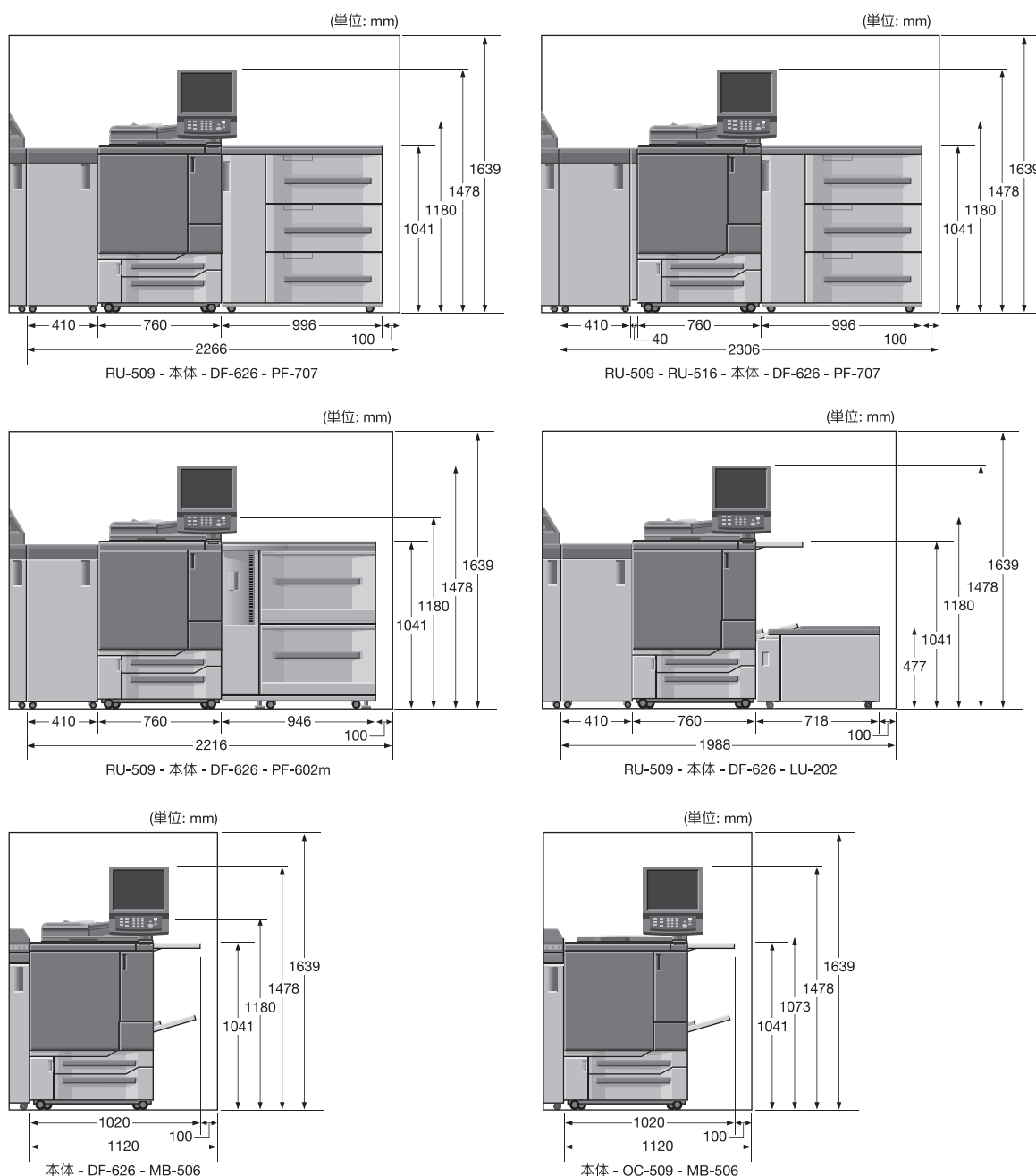
プリント操作、消耗品の補給、交換、定期点検が容易に行えるよう、十分な設置スペースをお取りください。

本体（オプションを含む）とイメージコントローラー IC-308 とのスペースを十分確保してください。最低でも 20 cm のスペースを確保してください。

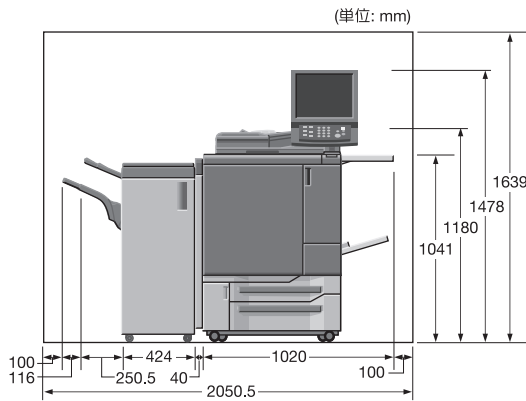
### 2.4.1 bizhub PRESS C1070/bizhub PRESS C1060 の設置スペース

機械の質量は、オプションの組合わせにより最大約 1,380 kg になります。設置場所は、質量に耐えられる丈夫で水平な場所をお選びください。

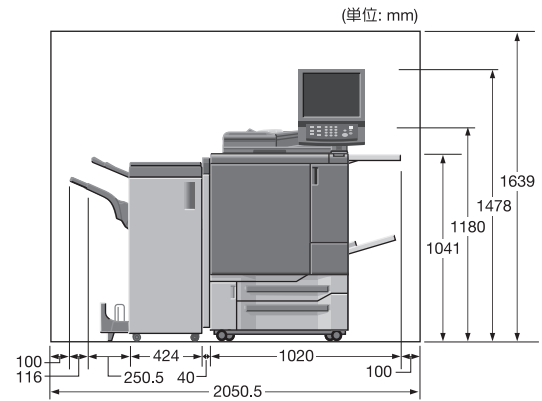
中継搬送ユニット RU-509 を装着した機械に中継搬送ユニット RU-516 を装着できます。このとき 4 cm の追加スペースが必要です。



フィニッシャー FS-531 またはフィニッシャー FS-612 を装着した機械に中継搬送ユニット RU-516 を装着できます。このとき 4 cm の追加スペースが必要です。

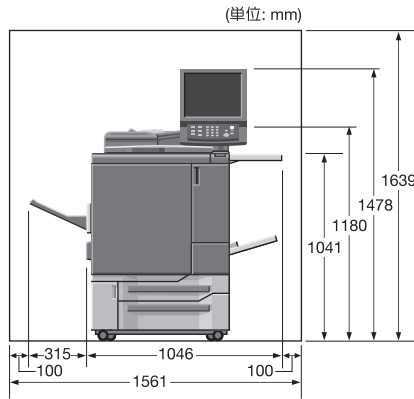


FS-531 - RU-516 - 本体 - DF-626 - MB-506

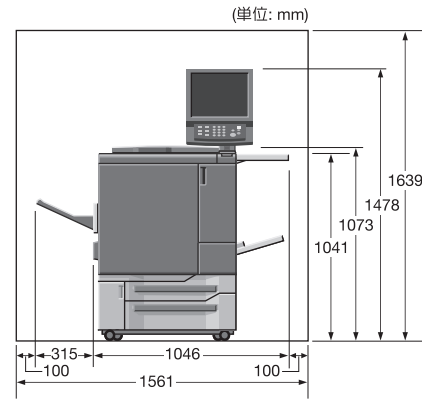


FS-612 - RU-516 - 本体 - DF-626 - MB-506

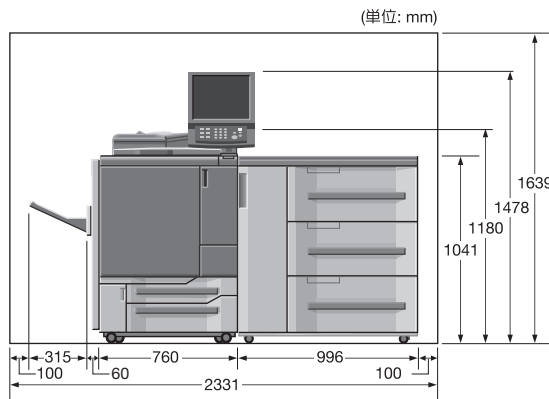
排紙トレイ OT-502 を装着した機械に中継搬送ユニット RU-517 を装着できます。このとき 6 cm の追加スペースが必要です。



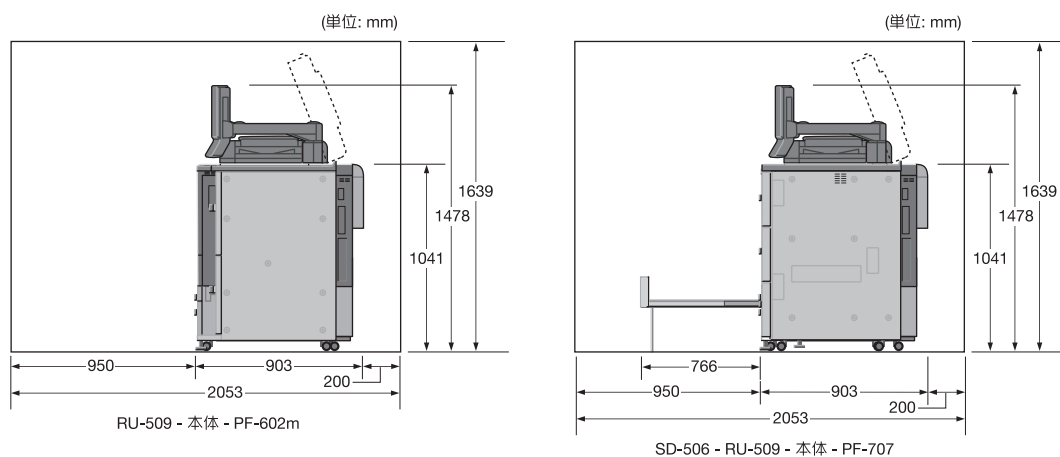
OT-502 - 本体 - DF-626 - MB-506



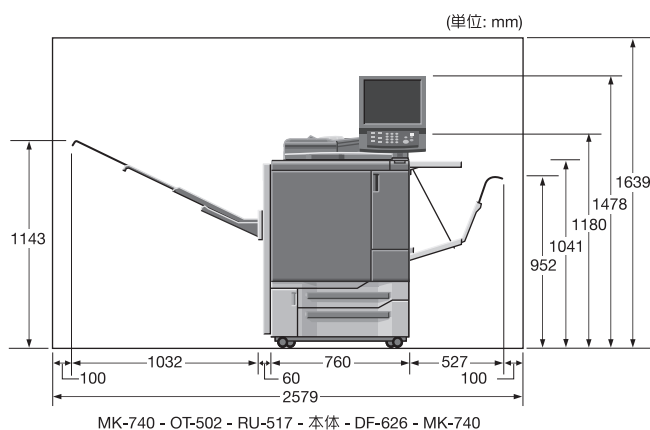
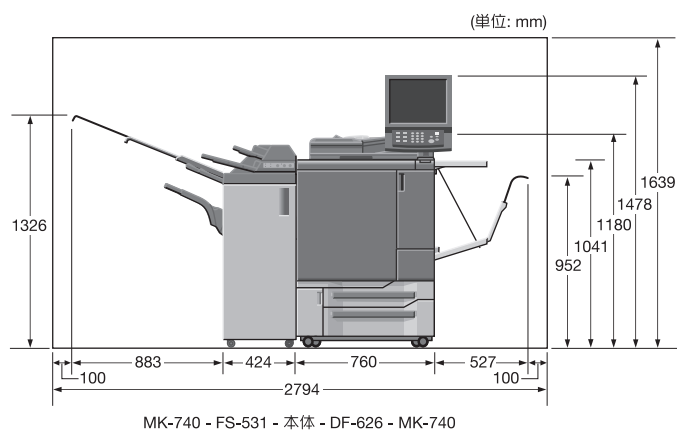
OT-502 - 本体 - OC-509 - MB-506



OT-502 - RU-517 - 本体 - DF-626 - PF-707



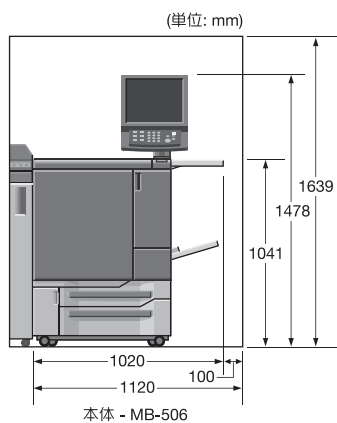
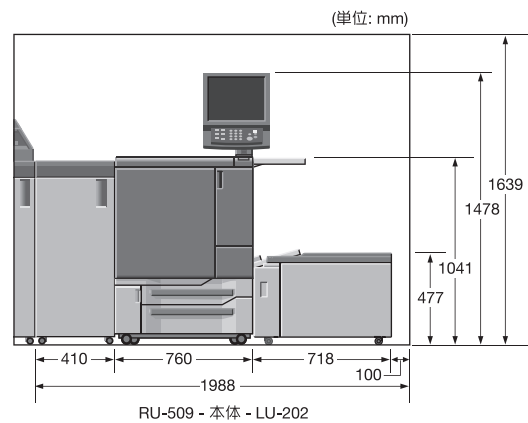
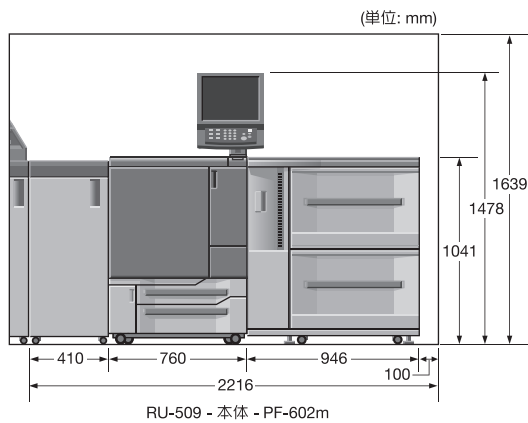
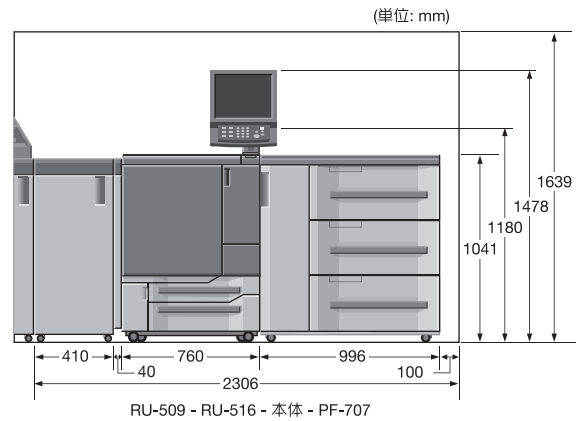
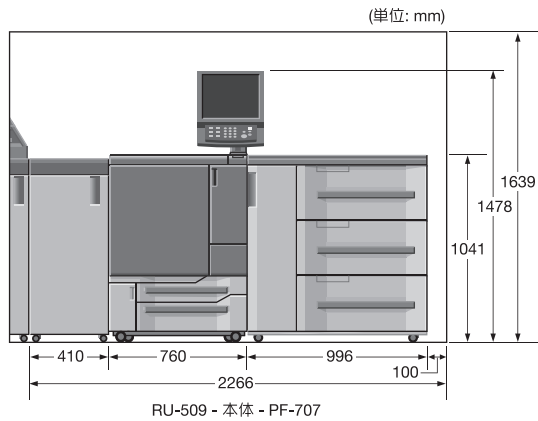
給紙側にマルチ手差し給紙ユニット MB-506 を装着して、排紙側に排紙トレイ OT-502、フィニッシャー FS-531、フィニッシャー FS-612 のいずれかを装着した機械は、長尺トレイユニット MK-740 を装着できます。また、排紙側には中継搬送ユニット RU-516 または中継搬送ユニット RU-517 を装着できます。中継搬送ユニット RU-516 を装着したときには 4 cm、中継搬送ユニット RU-517 を装着したときには 6 cm の追加スペースが必要です。



### 2.4.2 bizhub PRESS C1070P/bizhub PRESS C71hc の設置スペース

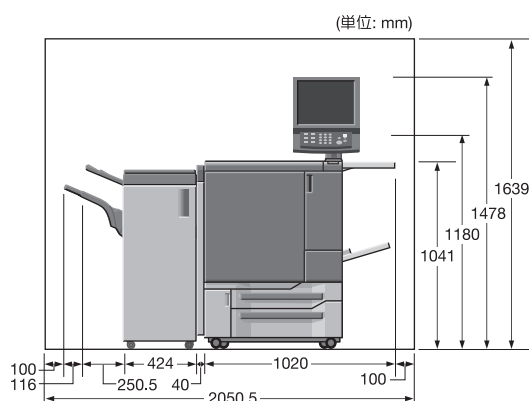
機械の質量は、オプションの組合わせにより最大約 1,350 kg になります。設置場所は、質量に耐えられる丈夫で水平な場所をお選びください。

中継搬送ユニット RU-509 を装着した機械に中継搬送ユニット RU-516 を装着できます。このとき 4 cm の追加スペースが必要です。

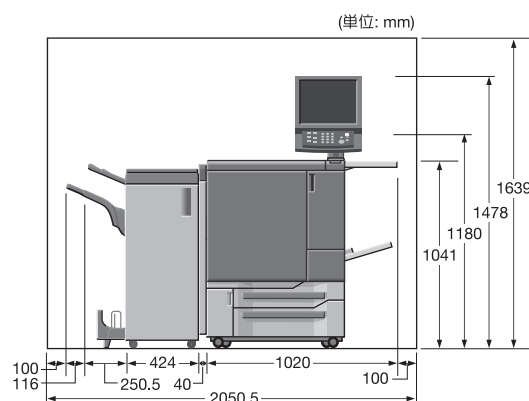




フィニッシャー FS-531 またはフィニッシャー FS-612 を装着した機械に中継搬送ユニット RU-516 を装着できます。このとき 4 cm の追加スペースが必要です。

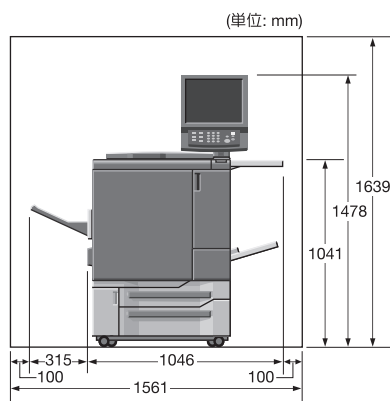


FS-531 - RU-516 - 本体 - MB-506

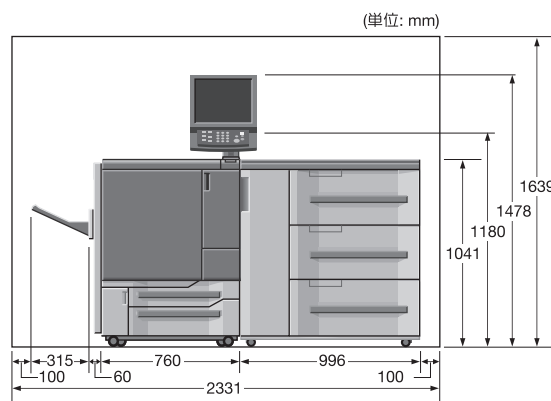


FS-612 - RU-516 - 本体 - MB-506

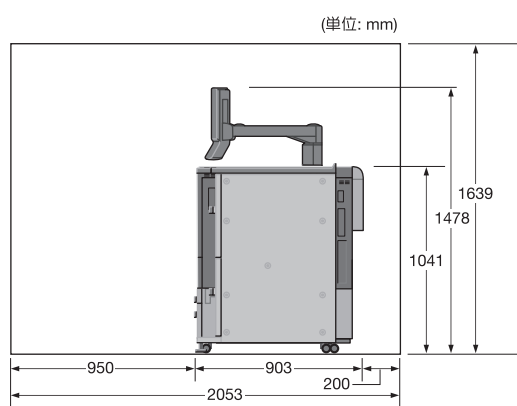
排紙トレイ OT-502 を装着した機械に中継搬送ユニット RU-517 を装着できます。このとき 6 cm の追加スペースが必要です。



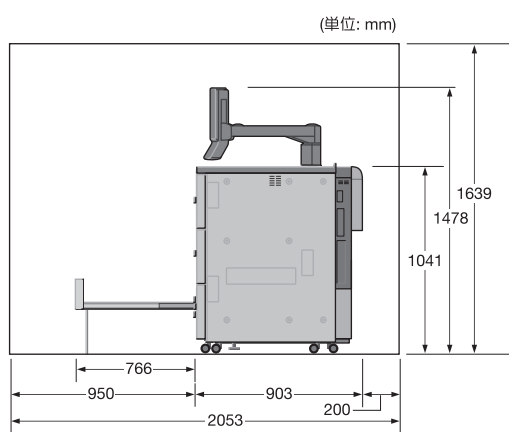
OT-502 - 本体 - MB-506



OT-502 - RU-517 - 本体 - PF-707

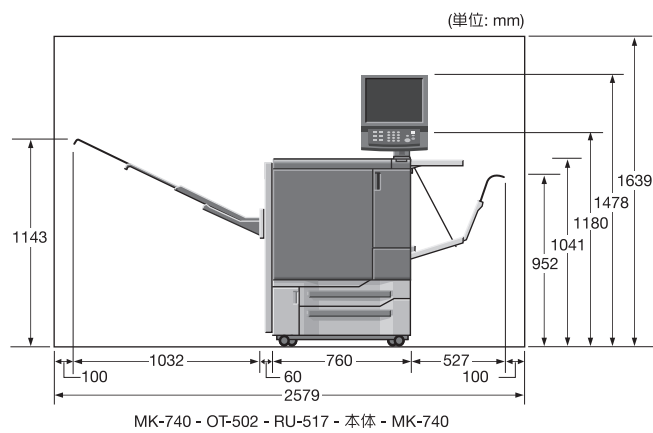
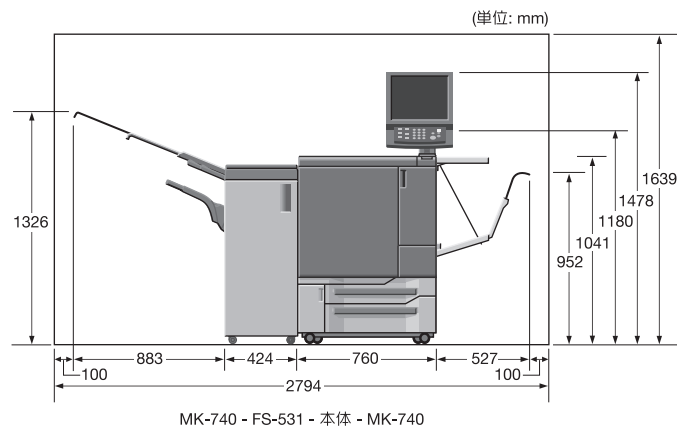


RU-509 - 本体 - PF-602m

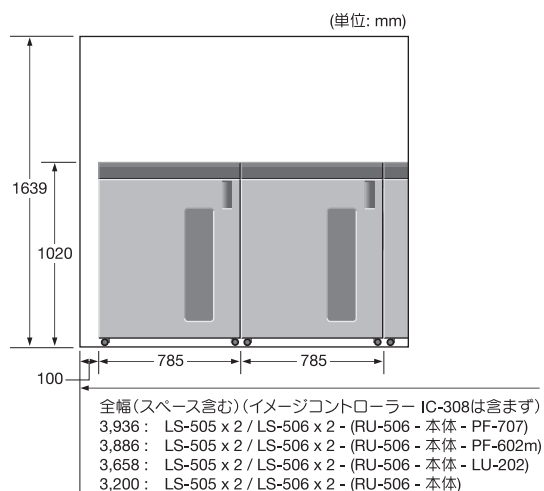
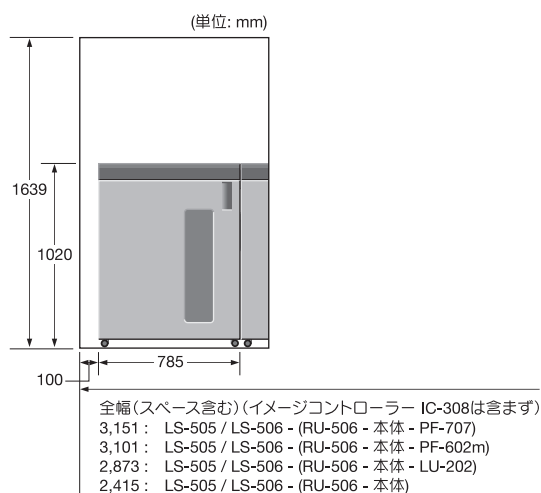
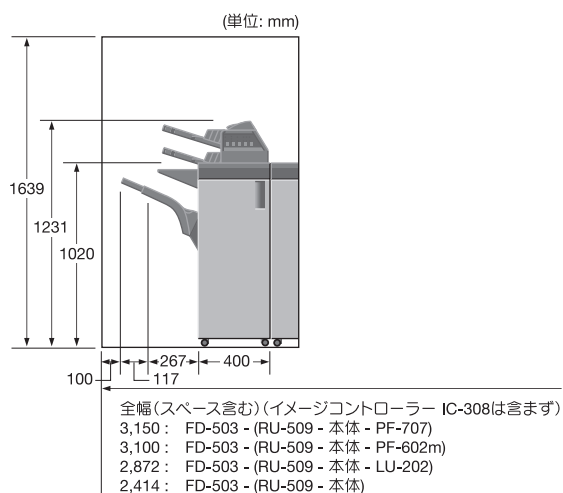


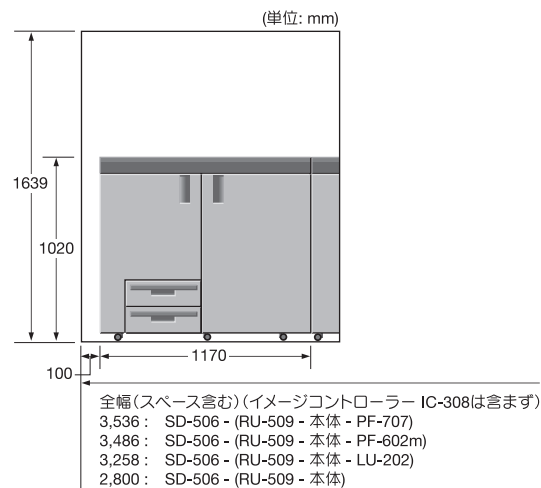
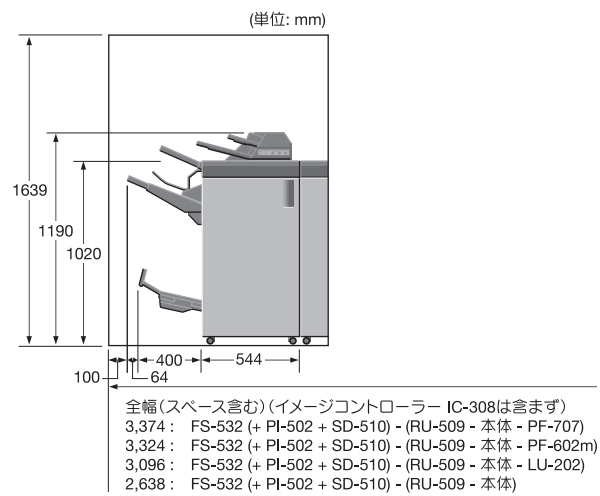
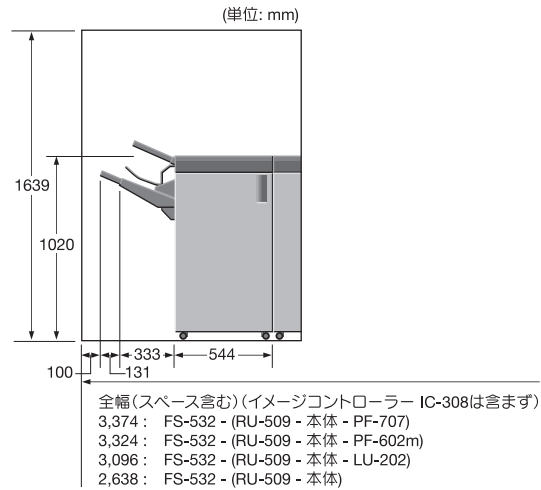
SD-506 - RU-509 - 本体 - PF-707

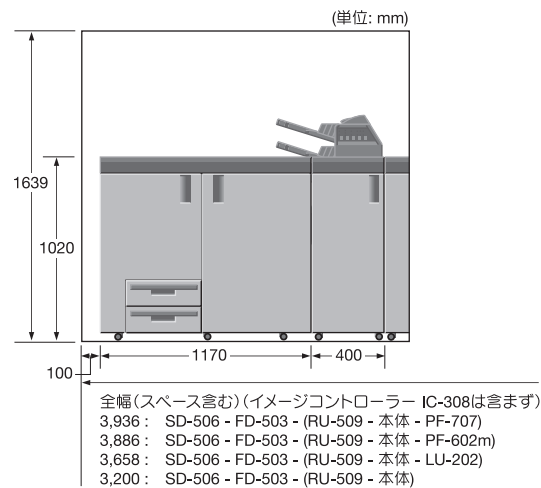
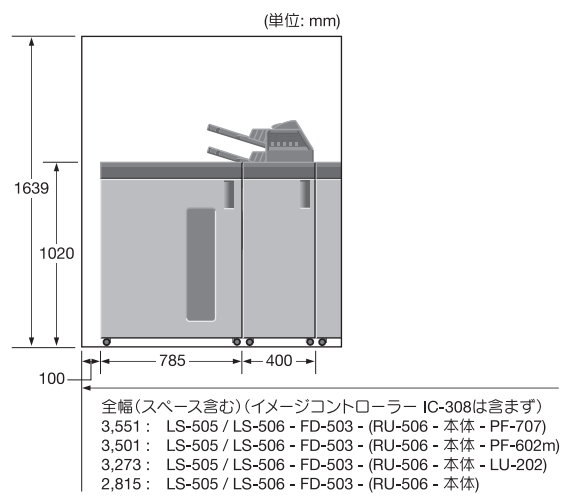
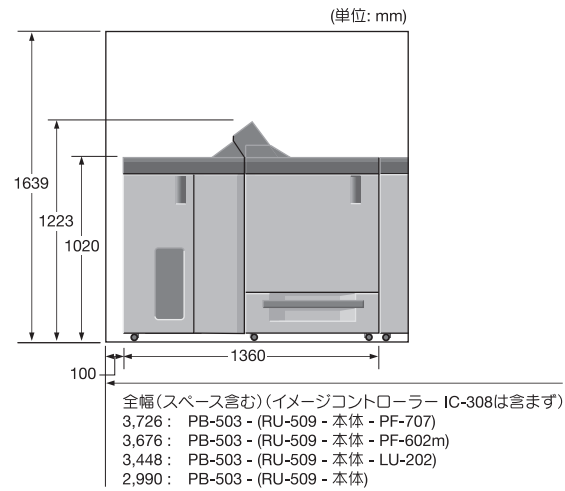
給紙側にマルチ手差し給紙ユニット MB-506 を装着して、排紙側に排紙トレイ OT-502、フィニッシャー FS-531、フィニッシャー FS-612 のいずれかを装着した機械は、長尺トレイユニット MK-740 を装着できます。また、排紙側には中継搬送ユニット RU-516 または中継搬送ユニット RU-517 を装着できます。中継搬送ユニット RU-516 を装着したときには 4 cm、中継搬送ユニット RU-517 を装着したときには 6 cm の追加スペースが必要です。

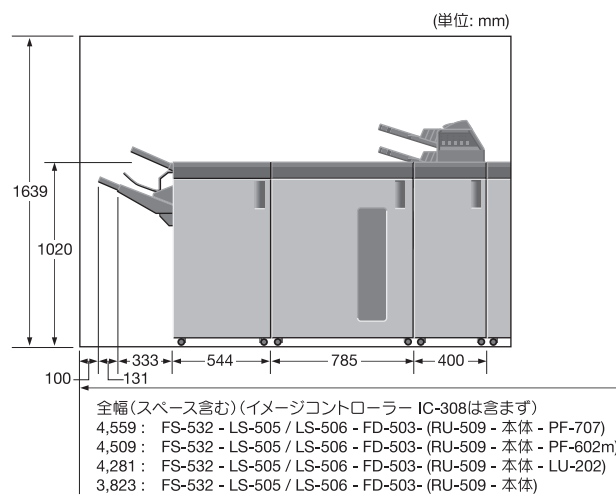
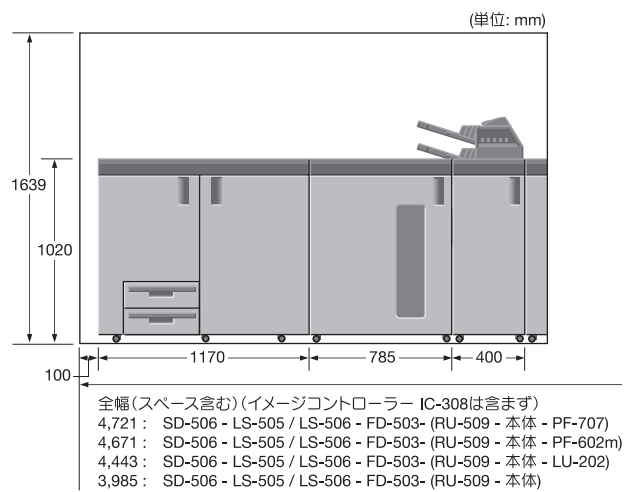
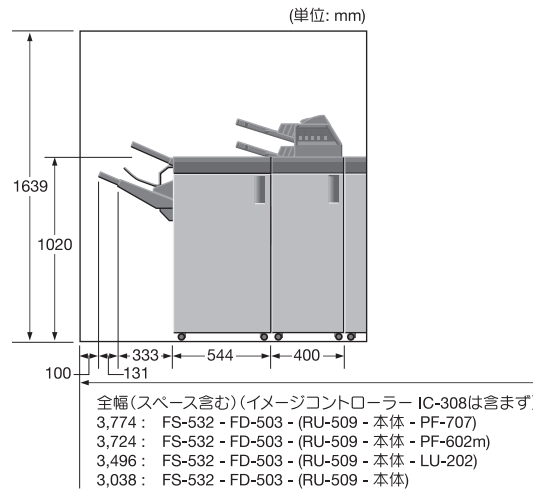


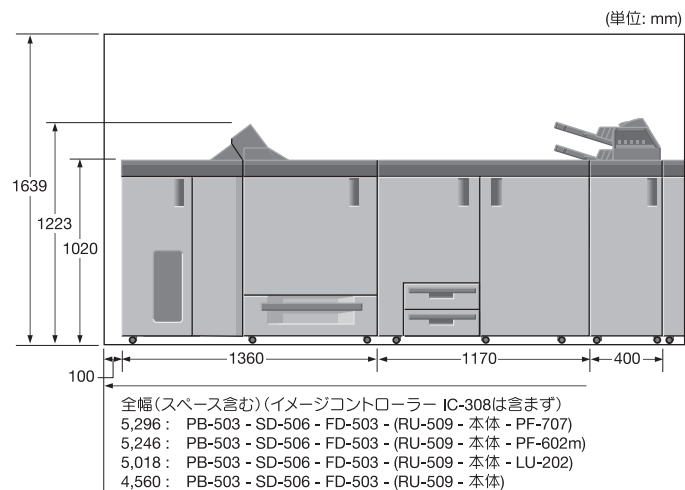
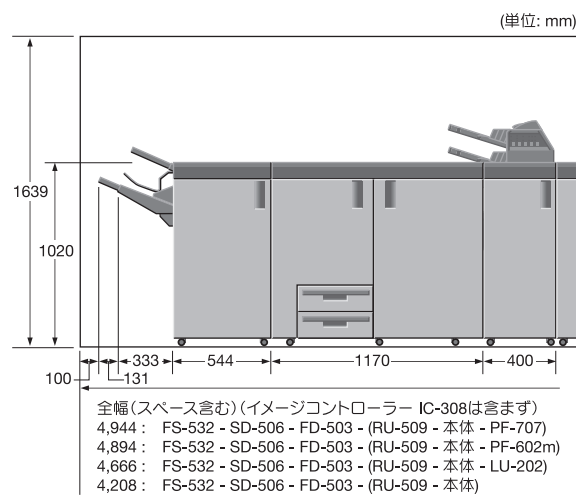
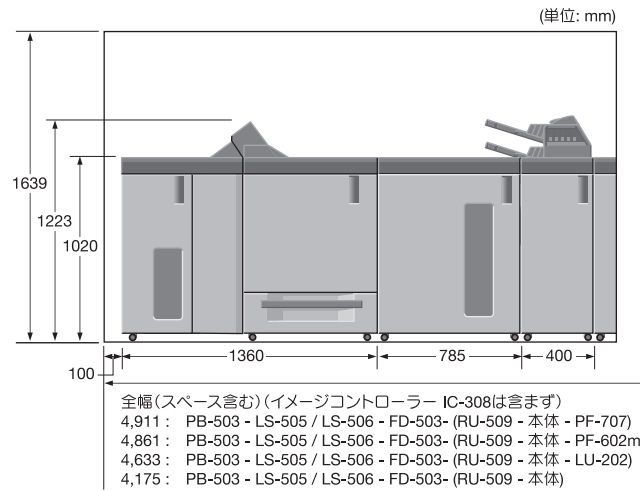
### 2.4.3 bizhub PRESS C1070/bizhub PRESS C1070P/bizhub PRESS C1060/ bizhub PRESS C71hc の共通設置スペース

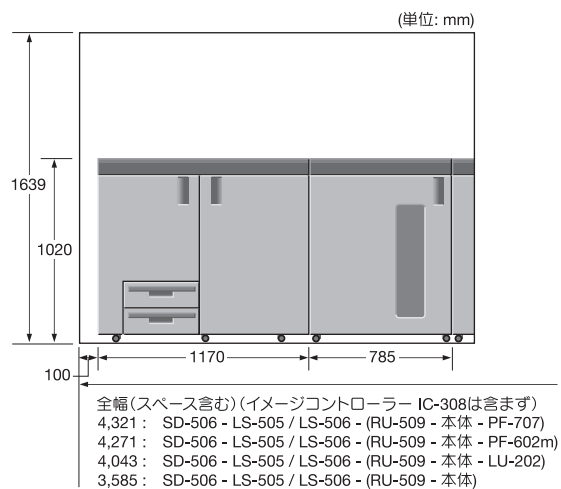
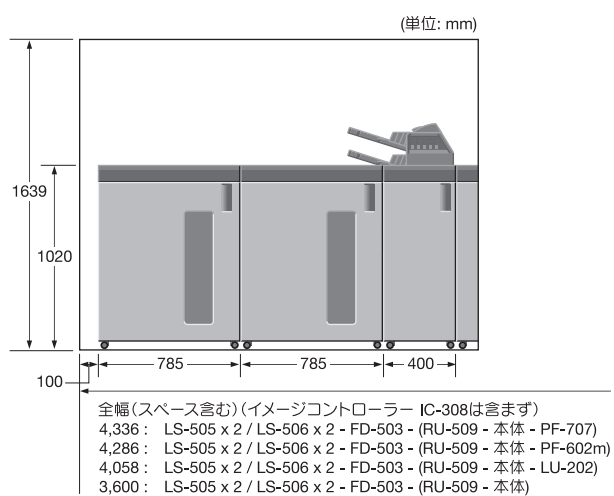
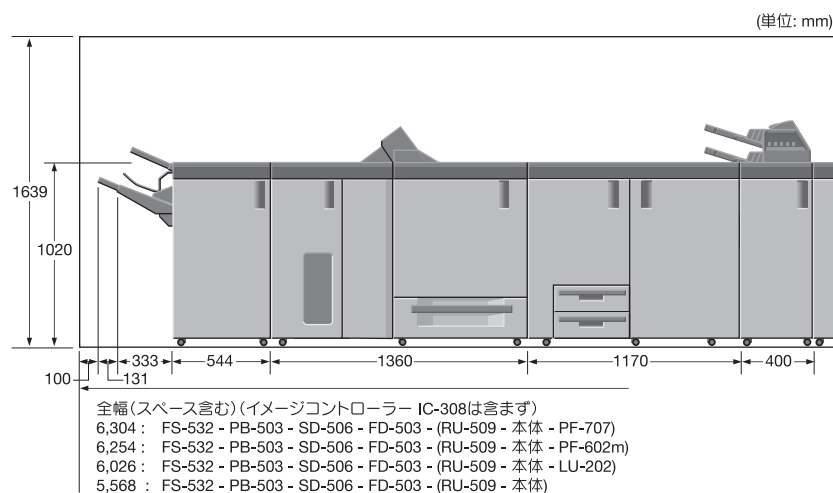




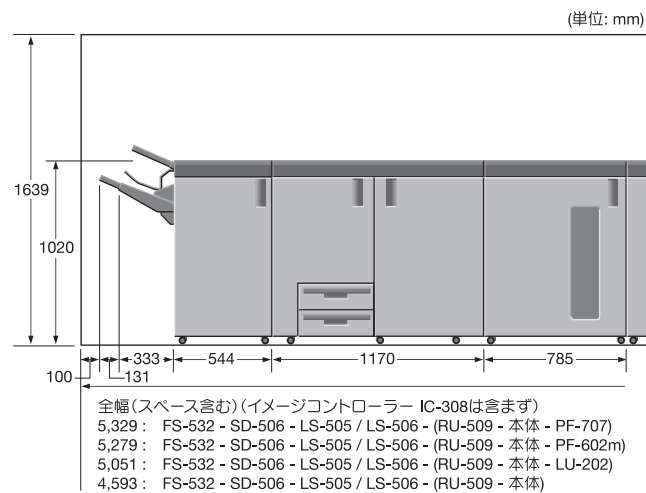
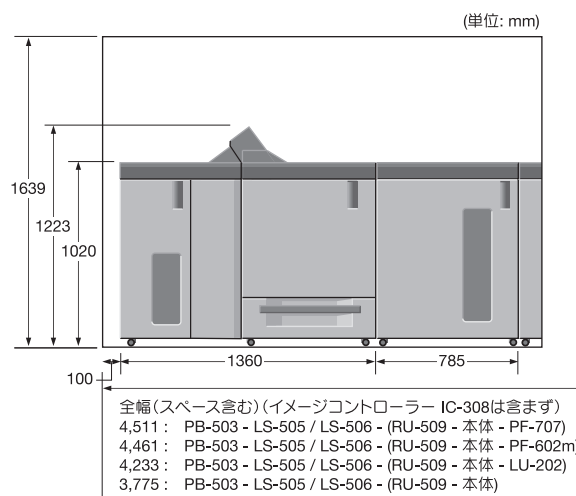
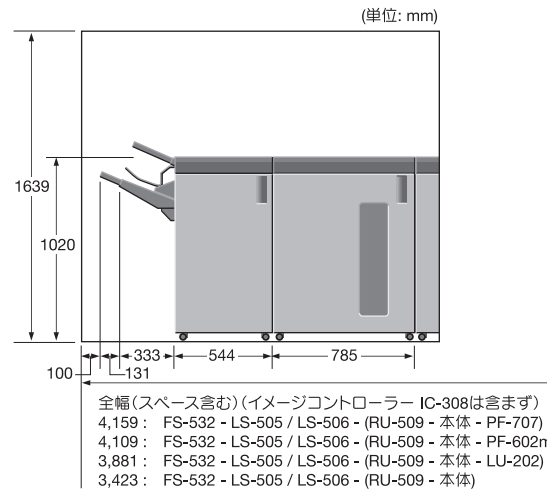


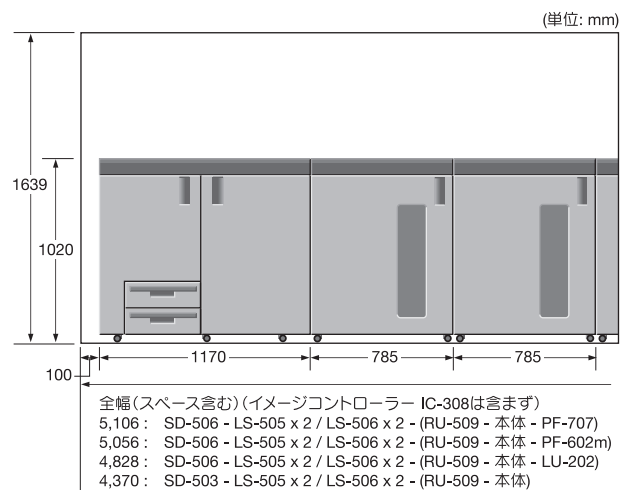
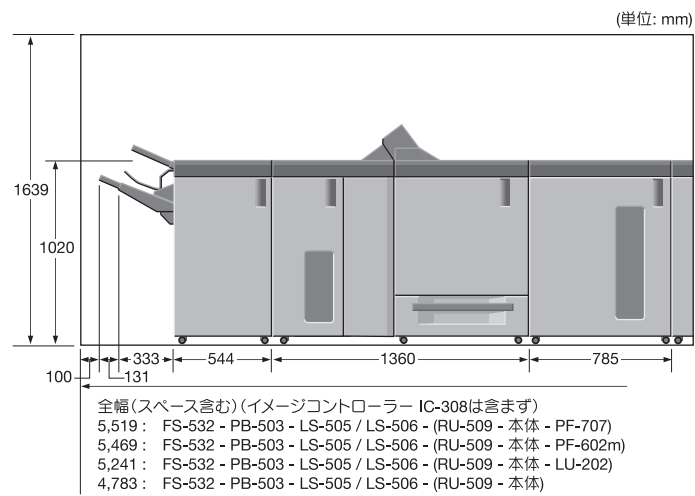
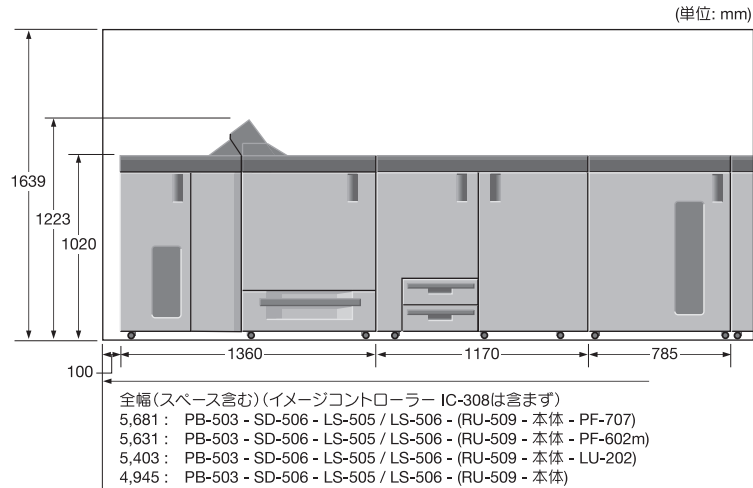


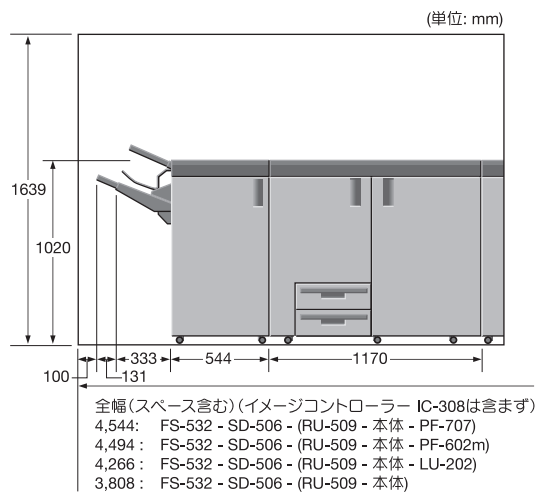
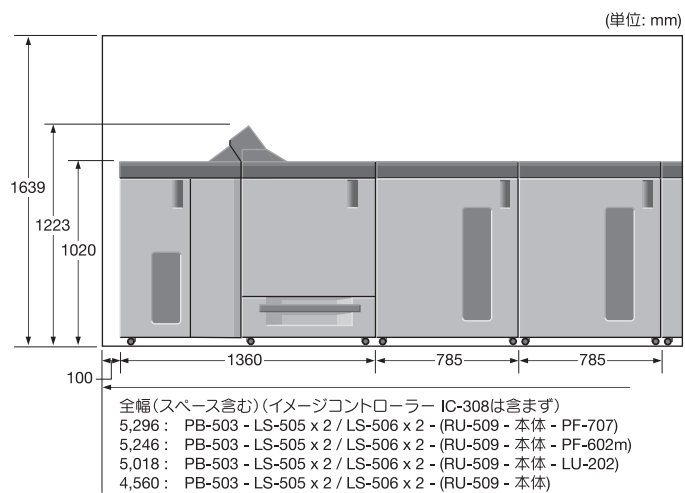
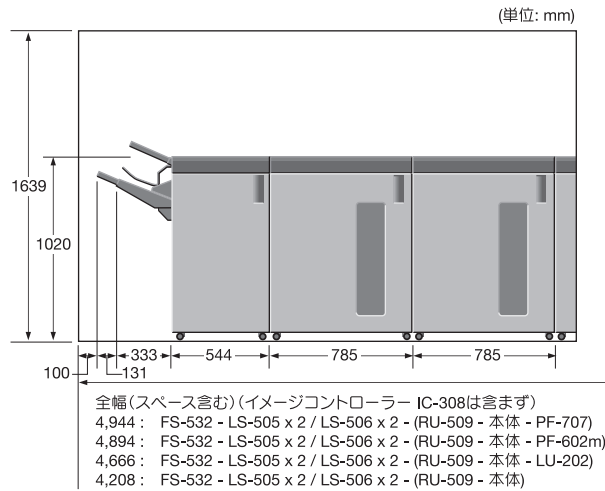


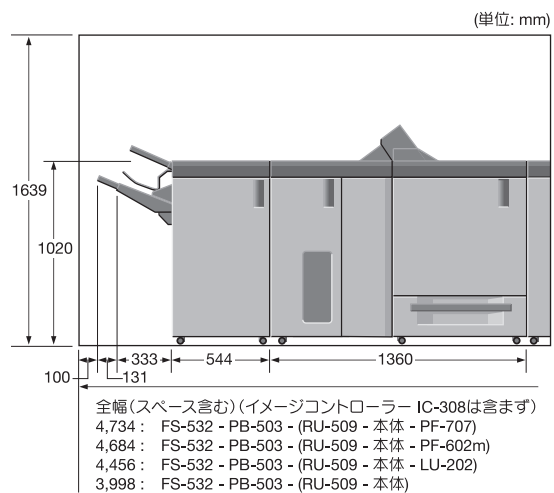
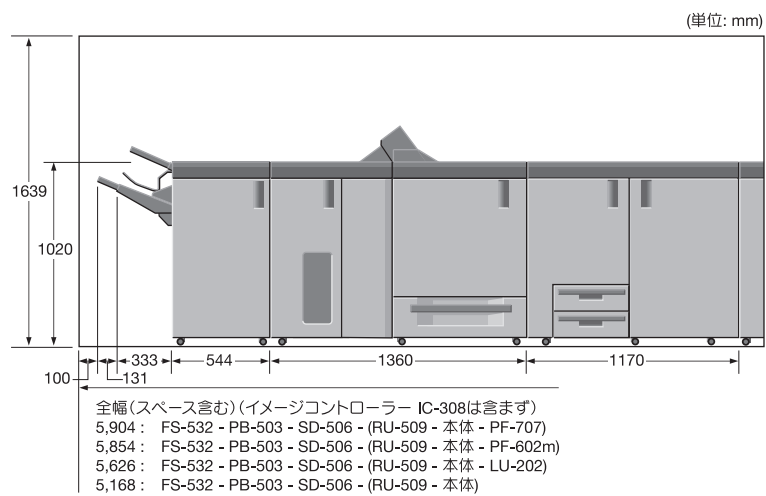
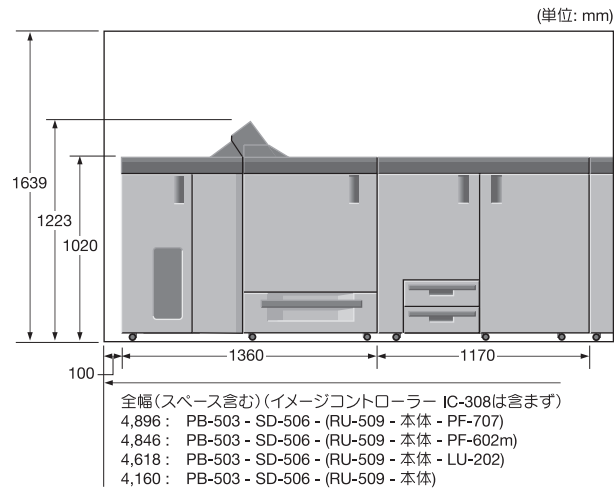


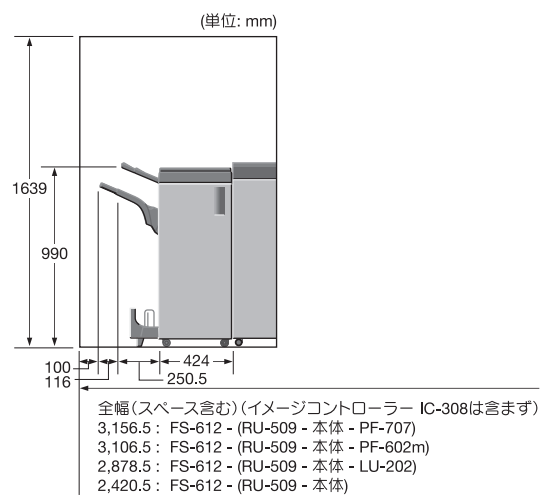
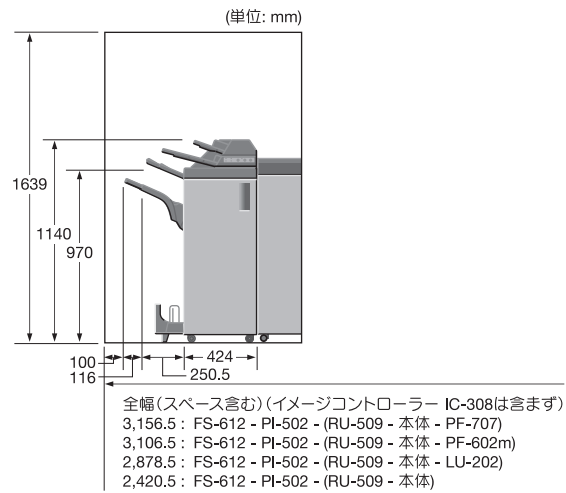


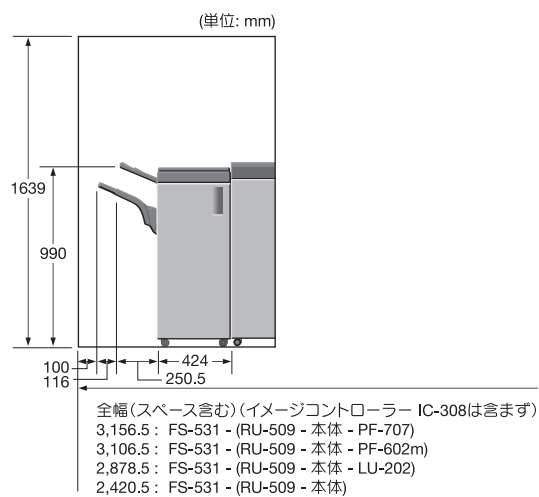
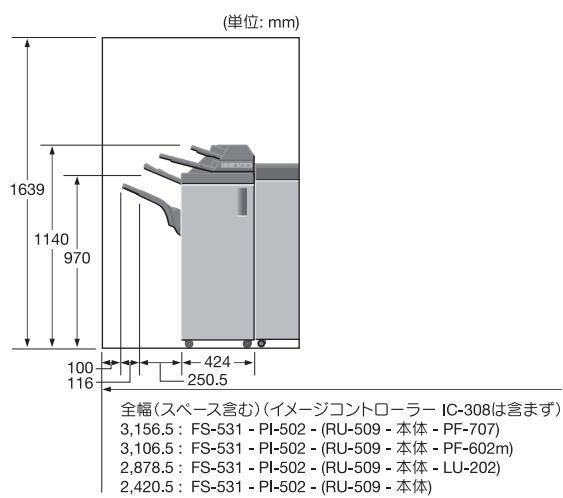












## 2.5 使用上のご注意

本機を最良の状態でご使用いただくために、次の点にご注意ください。

### 2.5.1 設置電源

設置電源には以下の条件の電源を使用してください。

使用する電源は、電圧および周波数の変動が少ないものを使用してください。

電圧：AC 200 V

周波数：50 Hz/60 Hz

### 2.5.2 使用環境

いつも良い条件でご使用いただける環境の範囲は、以下の条件です。

使用温度：10℃～30℃

湿度：10%～80%

### 2.5.3 印刷物の保存について

長期間保存される場合は、光や高温による退色、印刷面同士の吸着を防ぐため光の当たらない冷暗所に保管してください。また、一時的に保存する場合も光や高温を避けて保管してください。印刷面に溶剤入りの接着剤（スプレーのりなど）を使用すると、トナーが溶けることがあります。

### 2.5.4 オゾン放出

本機の使用中は、オゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にコピー／プリントを行ったりする場合には臭気が気になることがあります。快適な環境を保つために部屋の換気をおすすめします。

### 2.5.5 直射日光

機械の性能を落としたり、故障の原因になりますので、直射日光が当たる場所には、機械本体、オプションを設置しないでください。

### 2.5.6 認証装置 AU-201 / 認証装置 AU-201S について

本製品を水の近くで使用しないでください。故障の原因になります。

USB ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたりしないでください。USB ケーブルが傷つき、断線による誤作動の原因になることがあります。

本製品を分解したりしないでください。故障の原因になります。

IC カードは、カード読取り部から 40 mm 以内に近づけたまま放置しないでください。

### 2.5.7 本機内部の保存データについて

本機に HDD を装着している場合は、本機を譲渡、廃棄またはリース返却するときに情報の漏洩を防止するため、[全データ上書き削除設定] 機能を実行することをおすすめします。

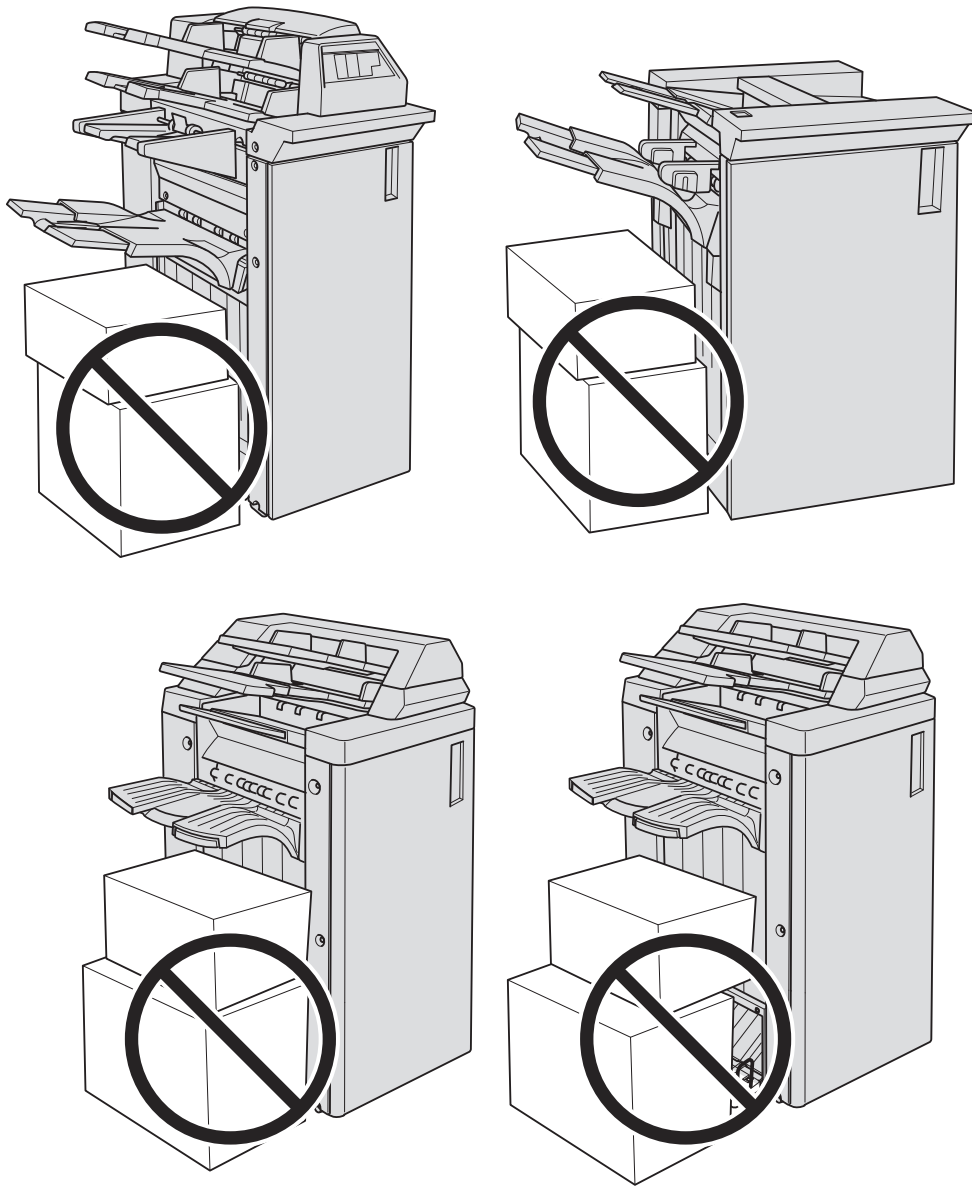
[全データ上書き削除設定] 機能を実行すると、HDD の全領域に保存されているすべてのデータを上書きしてから削除します。

[全データ上書き削除設定] 機能を実行する場合は、サービス実施店にご連絡ください。

万が一 HDD が故障したときに備えて、定期的に HDD のバックアップをとっておくことをおすすめします。HDD のバックアップについては、サービス実施店にお問い合わせください。

### 2.5.8 折り機、フィニッシャー使用時のご注意

折り機 FD-503、フィニッシャー FS-531、フィニッシャー FS-532 およびフィニッシャー FS-612 のメイントレイの下に物を置かないでください。機械故障やけがの原因になることがあります。





MEMO

MEMO

# お問い合わせは

---

## ■ 販売店連絡先

### 《販売店 連絡先》

販売店名

電話番号

担当部門

担当者

## ■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

### 《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》

TEL

---

## コニカミルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。  
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル：0120-805039（受付時間：土、日、祝日を除く9:00～12:00 / 13:00～17:00）



KONICA MINOLTA

国内総販売元

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元

コニカミノルタ株式会社